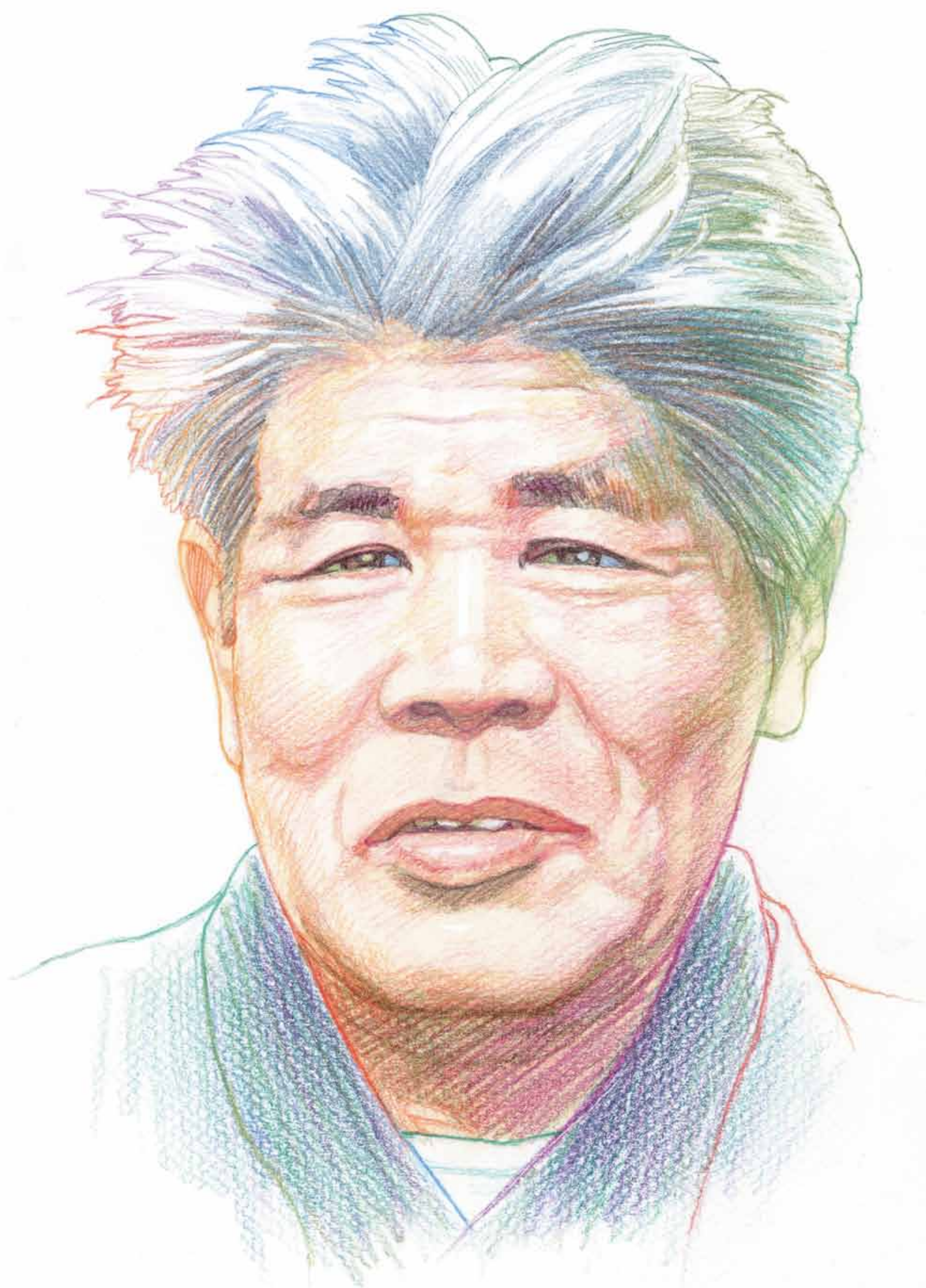


地方主義に徹した

あらかきせいし

荒木精之

Araki Seishi



明治 40 年 (1907) ~ 昭和 56 年 (1981)

阿蘇生まれ

小説家、歴史家

日本大学在学中から、石川達三、中山義秀らと交わり作家活動を始める。

昭和 13 年 (1938)、熊本で月刊誌『日本談義』創刊。ユニークな文化活動

を展開して全国的に注目を集める。その徹底した「地方主義」と強烈な

個性で、幾多の人材を発掘、育成した。歴史家、思想家としての功績も大

きい。熊本のあらゆる文化遺産の継承に没頭、その努力で生き延びた文

化財は数知れない。主な著書に『神風連実記』など。